

水産庁 業務紹介

Japan Fisheries Agency



農林水産省（水産庁）の掲げるビジョン

わたしたち 農林水産省は、
生命を支える「食」と安心して暮らせる「環境」を
未来の子どもたちに継承していくことを使命として、
常に国民の期待を正面から受けとめ
時代の変化を見通して政策を提案し、
その実現に向けて**全力で行動**します。

水産庁のミッション

水産のプロフェッショナルとして、
水産の幅広いフィールドを舞台に、
持続的な水産業の実現を目指します。

mission

Fisheries Agency

Mission 1

水産業の発展
漁業者の福祉の増進



Mission 2

水産物の
安定供給の確保

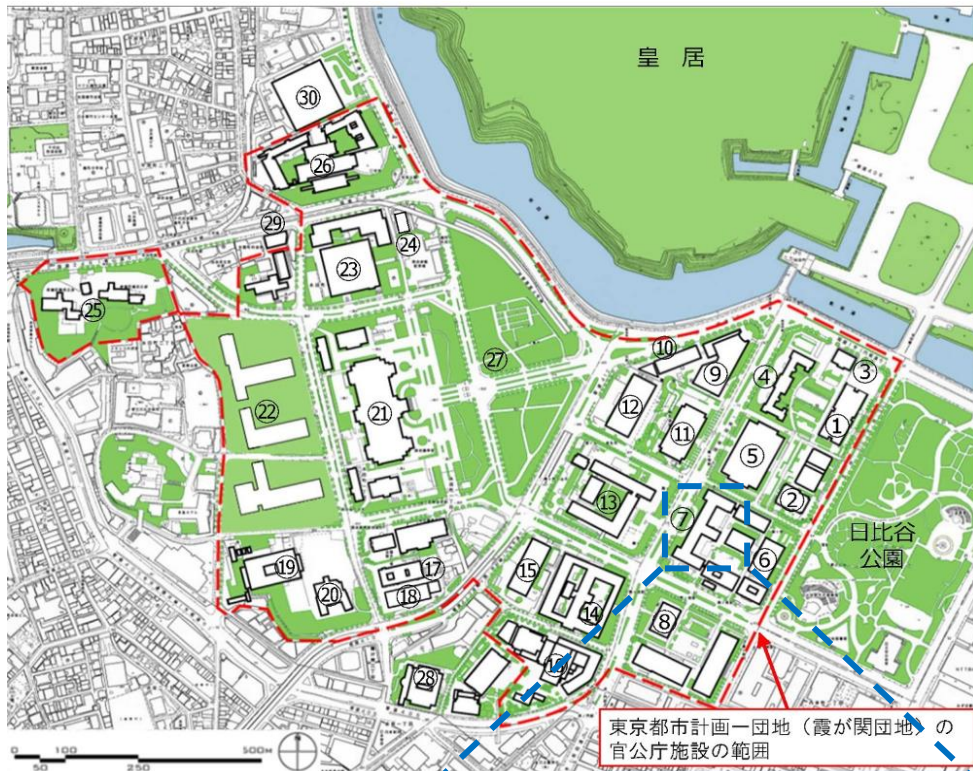


Mission 3

水産資源の
適切な保存及び管理

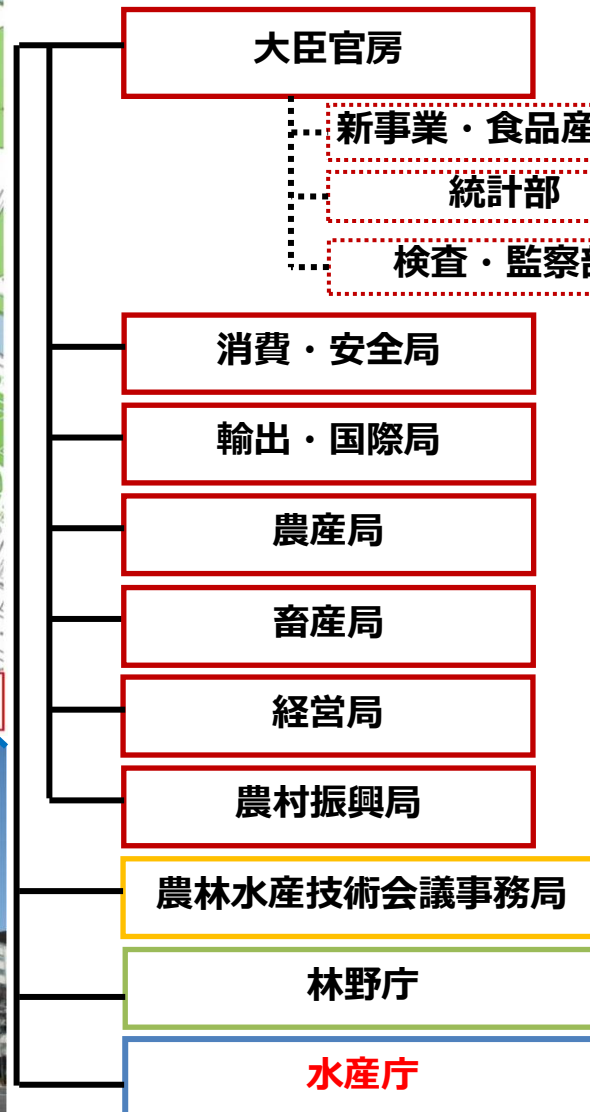


農林水産省（本省）の組織



農林水産省 （本省）

- ❖ 霞ヶ関駅徒歩1分
- ❖ 地上8階建（水産庁は8階）
- ❖ 延床面積約8万m²
- ❖ コンビニ・食堂有



- ❖ 農林水産省の定員は2万人弱
- ❖ 本省に7つの内局と3つの外局等を設置
- ❖ 全国に地方農政局や検疫所等を設置
- ❖ 「食」と「環境」を核として、フィールドは地方から世界まで幅広い



水産庁の組織・沿革

水産庁
(本庁：農林水産省最上階)

水産庁長官

水産庁次長

- ❖ 水産庁の定員は約1000名
- ❖ 本庁に4つの部、30以上の課室を設置
- ❖ 全国6カ所に漁業調整事務所を設置

漁政部



【Keywords】水産改革、新規就業者対策、水産流通適正化法、積立ぶらす...etc.

資源管理部



【Keywords】新たな資源管理、TAC、IQ、漁業権、遊漁、漁業の許認可、商業捕鯨、国際交渉、外国漁船対策...etc.

増殖推進部



【Keywords】漁船の省エネ化、原発事故からの復興、資源評価、CITES、養殖業の成長産業化、ウナギの資源管理、栽培漁業...etc.

漁港漁場整備部



【Keywords】公共事業、施設整備、魚礁整備、海業、磯焼け対策、浜プラン...etc.

- 明治14年 (1881年) 農商務省 (農務局) 設置
- 大正14年 (1925年) 農林省 (水産局)、商工省に分割
- 昭和18年 (1943年) 商工省の事務を一部承継し、農商省 (水産局) 設置
- 昭和23年 (1948年) 水産局を水産庁 (外局) に改組
- 平成13年 (2001年) 水産庁研究所が独立行政法人 (現 水産研究・教育機構) として分離

水産庁は農林水産省の外局として現在に至る

漁業調整事務所 (6ヶ所)

- 北海道 (札幌市)
- 仙台 (仙台市)
- 新潟 (新潟市)
- 境港 (境港市)
- 瀬戸内海 (神戸市)
- 九州 (福岡市)



Q. あなたが行政官なら、 水産業をどう変えたいですか？

例えば、水産業は次のような課題を抱えています

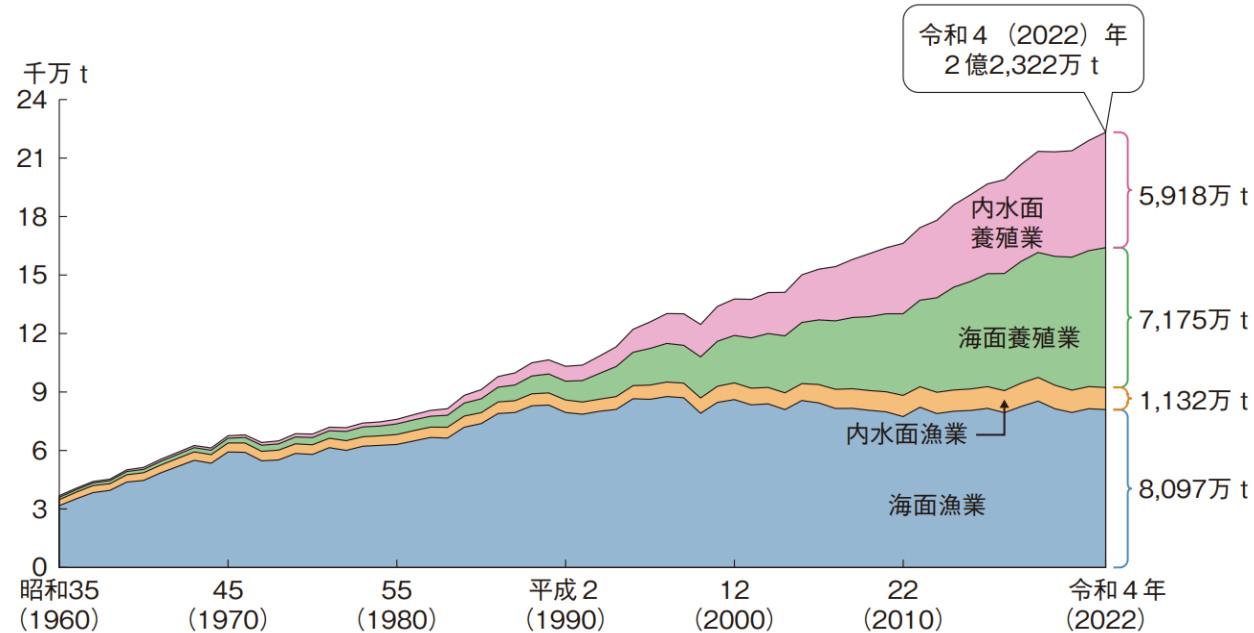
- ❖ 世界の水産物の需要の拡大
- ❖ 外国漁船等の違法操業
- ❖ 気候変動の影響
- ❖ 労働人口の減少
- ❖ 水産業のイノベーションの必要性

～世界の水産物の需要の拡大～ <水産行政課題>

世界の水産物のタンパク源としての需要は増え続けている

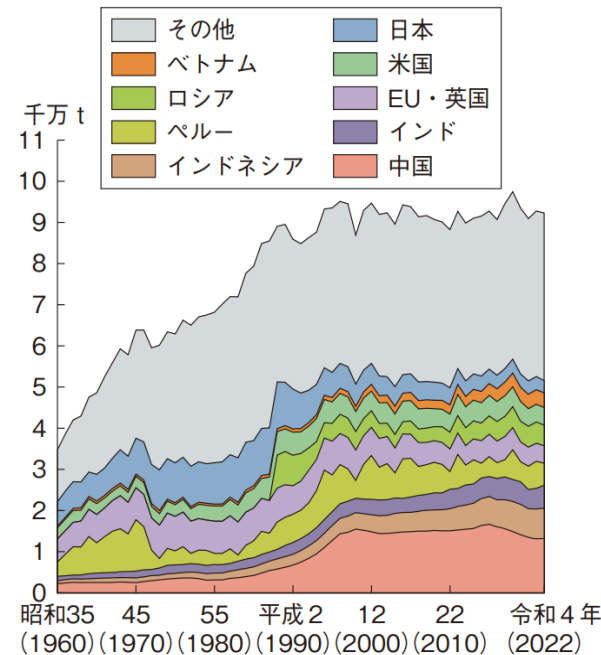
- ❖ 世界の水産物の生産は、漁業は頭打ちの一方、養殖業は拡大し続けている
- ❖ 海に居る魚は有限の資源であり、国内・国際的な資源管理の重要性が増している

【世界の漁業・養殖業生産量の推移】

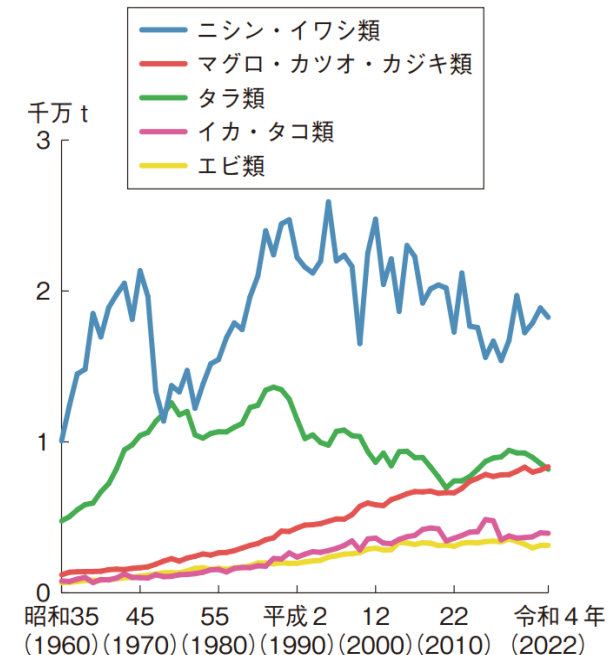


資料：FAO「Fishstat（Global capture production、Global aquaculture production）」（日本以外）及び農林水産省「漁業・養殖業生産統計」（日本）に基づき水産庁で作成

【世界の漁業の国別及び魚種別漁獲量の推移】



資料：FAO「Fishstat（Global capture production）」（日本以外）及び農林水産省「漁業・養殖業生産統計」（日本）に基づき水産庁で作成



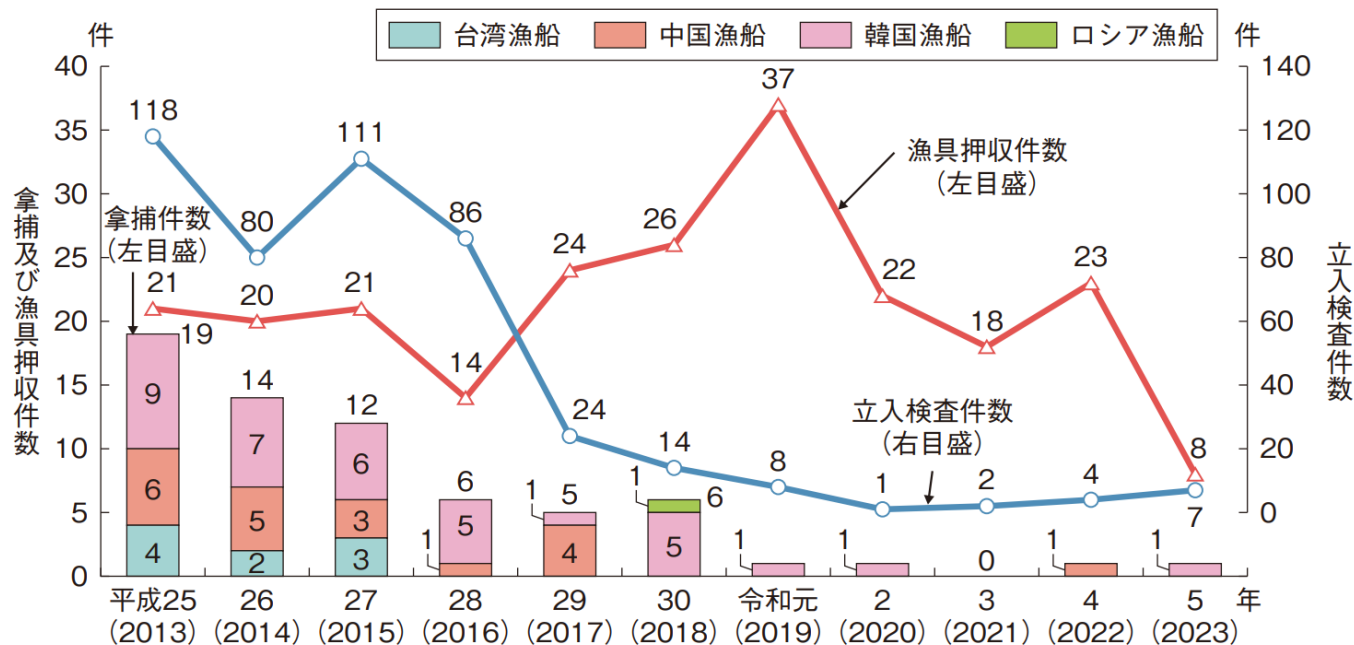
～外国漁船等の違法操業～＜水産行政課題＞

世界有数の漁場である日本近海でも違法な操業が行われている

- ❖ IUU漁業※と呼ばれる違法操業が世界的な問題となっている
- ❖ 水産庁は官船9隻、用船37隻、航空機4機を用いて水産資源を守っている

※各国の国内法や国際的な操業ルールに従わない無秩序な漁業活動

【水産庁による外国漁船等の拿捕・立入検査等の推移】



資料：水産庁調べ

注：公海における乗船検査を含まない。



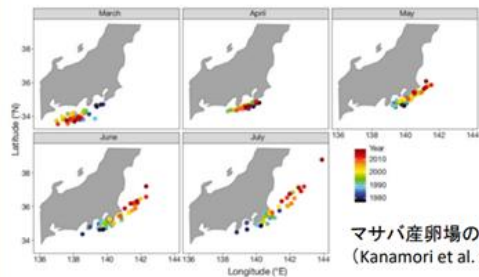
気候変動により海の環境が大きく変わってきている

- ❖ 水温が上がるほど地域の魚種の入替わりや漁獲の減少が起こり得る
- ❖ 水温は「海の森」としての役割が期待されている藻場にも影響がある

【海面漁業への影響】

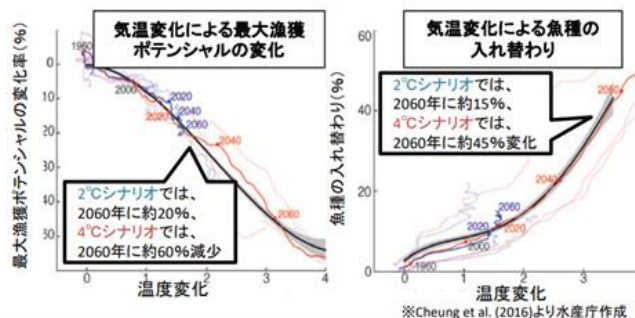
<現状>

- マサバ産卵場の北上、産卵終了時期の延長
- ブリ、サワラ漁獲量の増加
- シロザケの回帰率が低下
- スルメイカの発生・生残が悪化
- サンマ漁場と産卵場の沖合化
- スケトウダ加入量の減少
- 上記変化で加工業や流通業に影響が出ている地域がある



<将来予測>

- 世界全体の漁獲可能性が減少
- 日本周辺海域では、以下の予測が報告されている
 - ・ さけ・ます類の分布域の減少
 - ・ サンマ漁場が沖合化し、より公海域に形成
 - ・ スルメイカは分布密度の低い海域が拡大し、日本海で小型化等
 - ・ マイワシ成魚の分布範囲や稚仔魚生残可能海域の北方への移動
 - ・ ブリの分布域の北方への移動、越冬域の変化



【藻場への影響】

<現状>

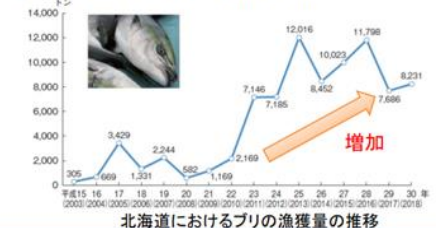
- カジメ科藻類の分布南限の北上
- アイゴなどの植食性魚類の摂食行動の活発化、分布域の拡大
- 多くの海洋生物の分布域が変化



アイゴとノリスズミの群れ

<将来予測>

- 海水温上昇による藻場の種構成や現存量が変化し、磯根資源への影響
- 多くの漁獲対象種の分布域が北上。

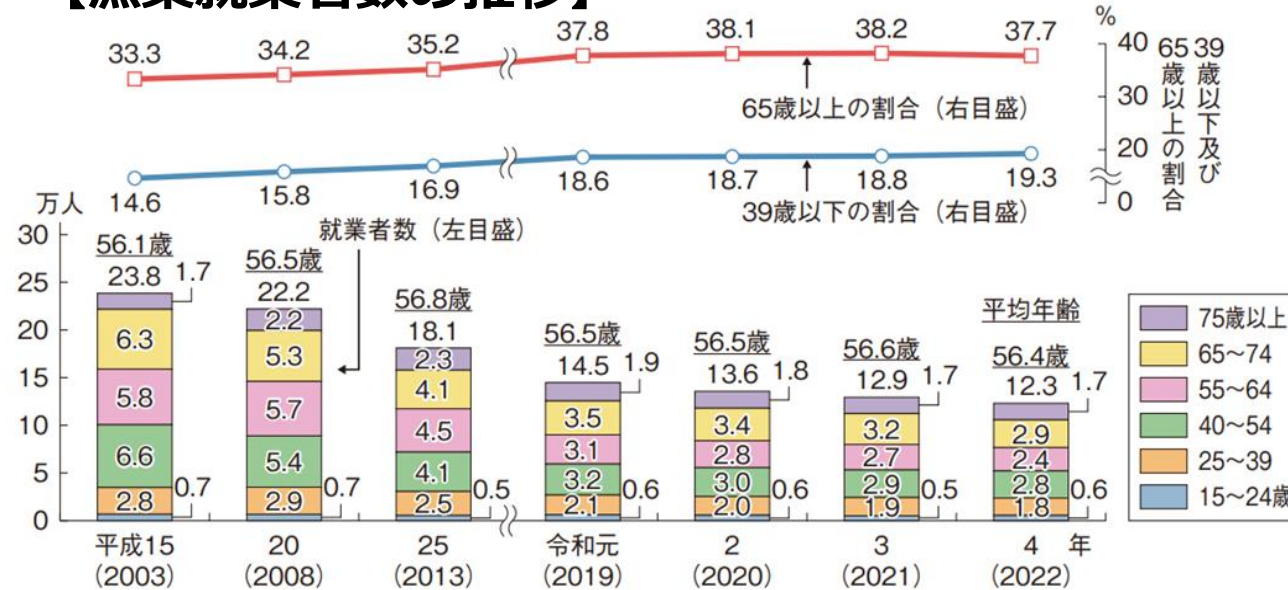


～労働人口の減少～ <水産行政課題>

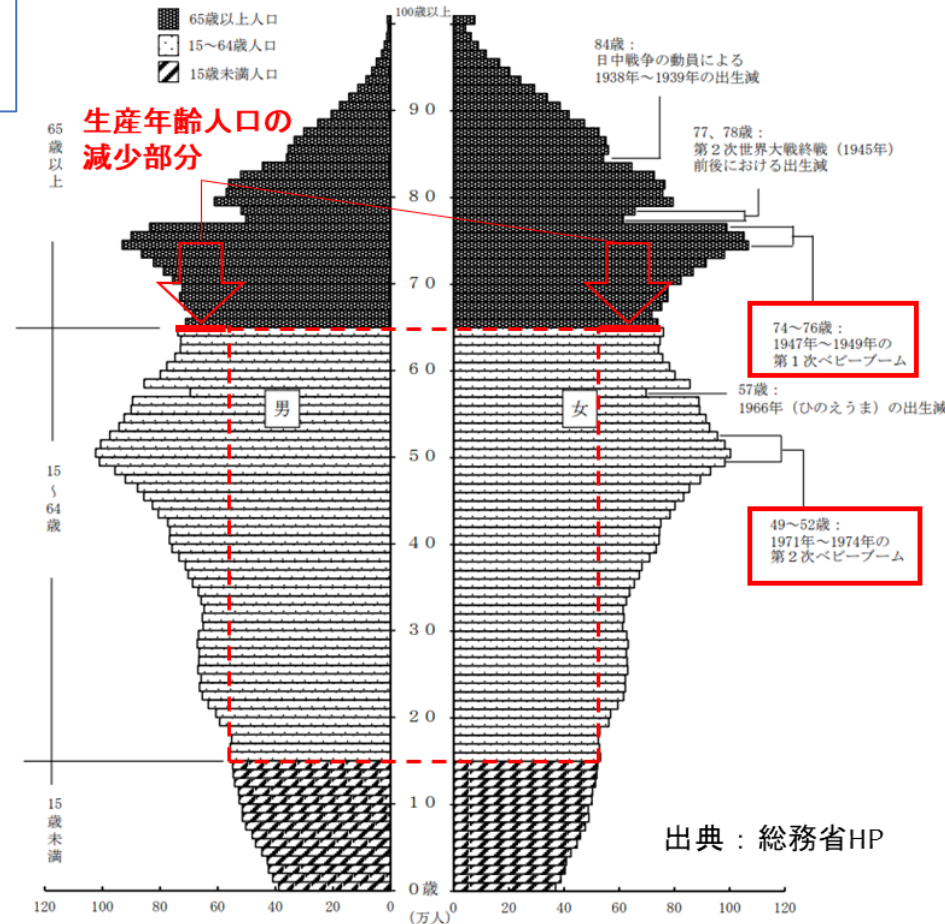
美味しい魚の生産や漁村地域を支える担い手が減っている

- ❖ 漁業就業者数は20年間で半数程度に減少
- ❖ 日本の生産年齢人口の減少は今後さらに深刻化

【漁業就業者数の推移】



【日本の人口ピラミッド】



～水産業のイノベーションの必要性～ <水産行政課題>

イノベーションによる水産業の生産性向上が喫緊の課題

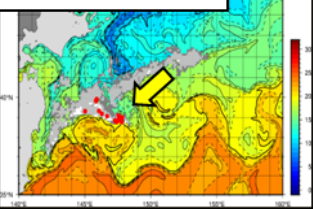
- ❖ スマート水産業※の取組みが様々な場所で進行
- ❖ 技術開発の成果の導入・普及やさらなる高度化が重要

※AI（人工知能）・ICT（情報通信技術）・ロボット等の先端技術を活用して、水産資源の持続的な利用や水産業の成長産業化を実現する取組み

【漁業の生産性向上】

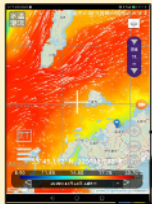
衛星情報やAIを活用した
沖合の漁場予測情報

背景：水温
白・灰：漁場（推定）
赤：漁場（聞き取り）



10日先までの漁場予測して
情報提供
(約86%が漁場と一致)

スマホで見られる
沿岸漁場予測情報



7日先までの水温や海流の
予測情報をスマホ上で動画
表示。後継者育成に活用。

操業支援サービスの普及

魚群探知機や航跡データを合わせて
記録・可視化し、船団内で情報共有
が可能に。操業後、若手漁業者と操
業を振り返る際にも活用。



(提供：(株) ライトハウス)

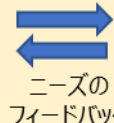
洋上と陸との情報連携の実現

専用アプリを開発し、漁
獲した漁獲物の情報や
市場のニーズを漁業・市
場関係者間で共有し、
効率的な操業や市場関
係者の販売促進に活用

生産者
(洋上)



漁獲物の
情報提供

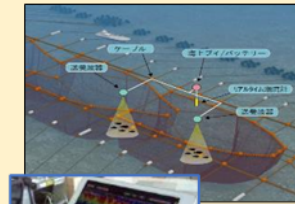


市場関係者

ニーズの
フィードバック

(提供：水産大学校松本准教授)

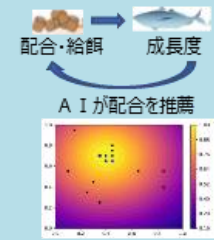
遠隔入網状況把握
(定置網)



(提供：
日東製網 (株))

遠隔で魚種毎の入網状況
を把握し、出漁を判断

【養殖業の生産性向上】



(提供：ウミトロン (株))

- ・スマホで摂餌状況を確認しながら遠隔給餌
- ・餌代や人件費等の経費を可視化

- ・AIを用いた餌料効率の高い配合飼料の開発
- ・大豆・水素細菌等を用いた低魚粉飼料の開発



鳥取県米子市
(提供：日本水産 (株))



千葉県木更津市
(提供：(株) FRDジャパン)

沖合養殖イメージ図



大型生け簀

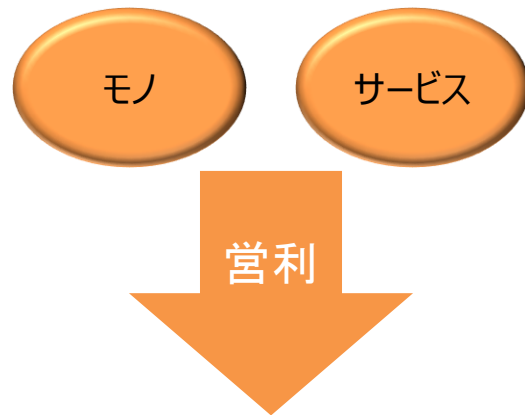
沖合養殖+自動給餌システム
(鳥取県境港市)
(提供：日鉄エンジニアリング (株))

プラットフォーム

国家公務員の役割～地方公務員や民間企業との違い～

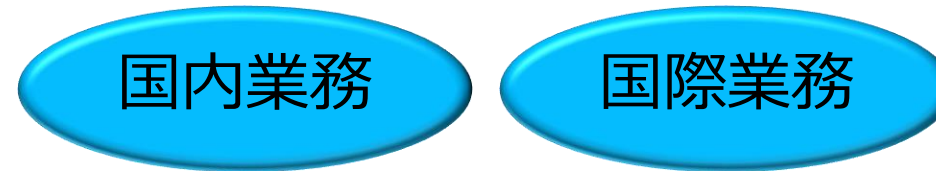
民間企業等
営利を目的としたモノやサービス
を提供する仕事

(会社員・個人事業主等)



国家公務員
国全体の施策を考え実行する仕事

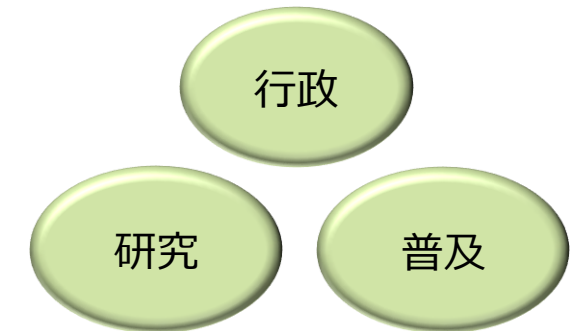
(水産庁職員)



水産研究・教育機構

地方公務員
住民のための地域密着型の仕事

(都道府県庁・市町村職員)



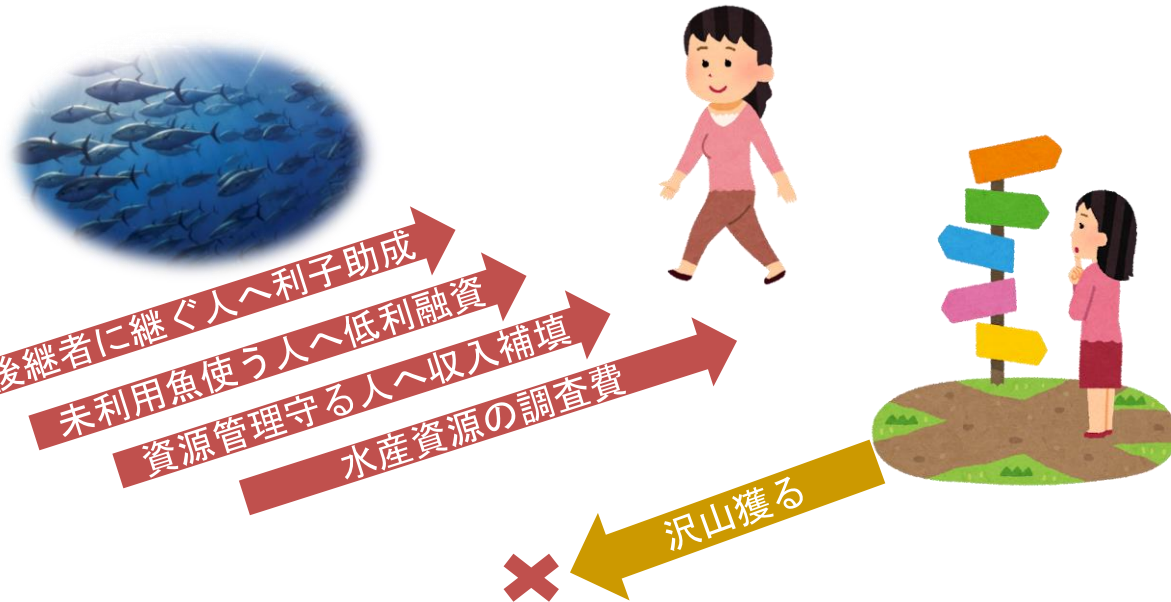
成長を実感できるスケールの大きな業務

予算・金融・税制

→ 行動変容の動機付けにも

- ❖ 水産関係予算をどう措置していくか
- ❖ 大きな影響力がある金融支援・税制優遇

【水産資源管理の例】



法令・戦略の策定

→ 国の方向性を決める

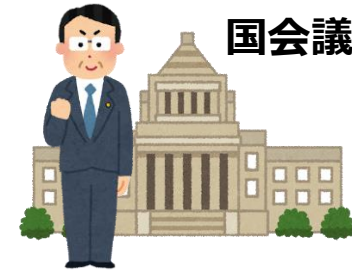
- ❖ 法令が水産業の大枠を形作っている
- ❖ 多様なステークホルダーを巻き込む戦略作り

【多様なステークホルダー】

漁業者・業界団体



国会議員



加工・流通業者



消費者



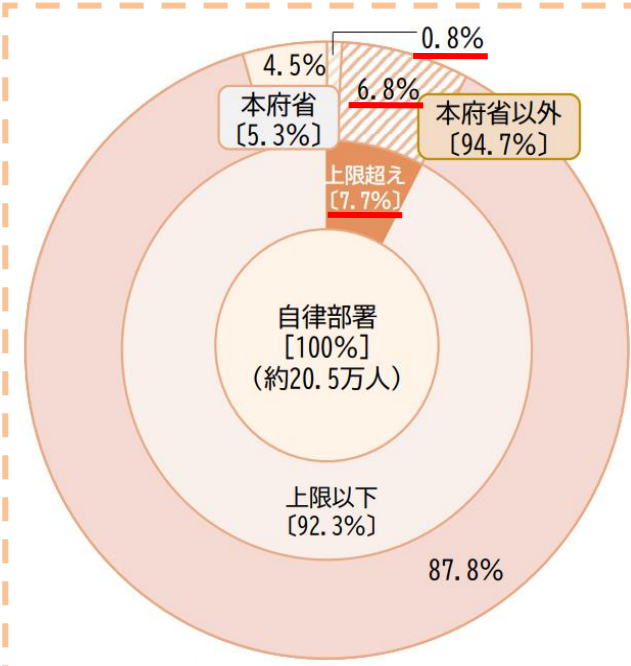
農水省内
他部署・
他省庁



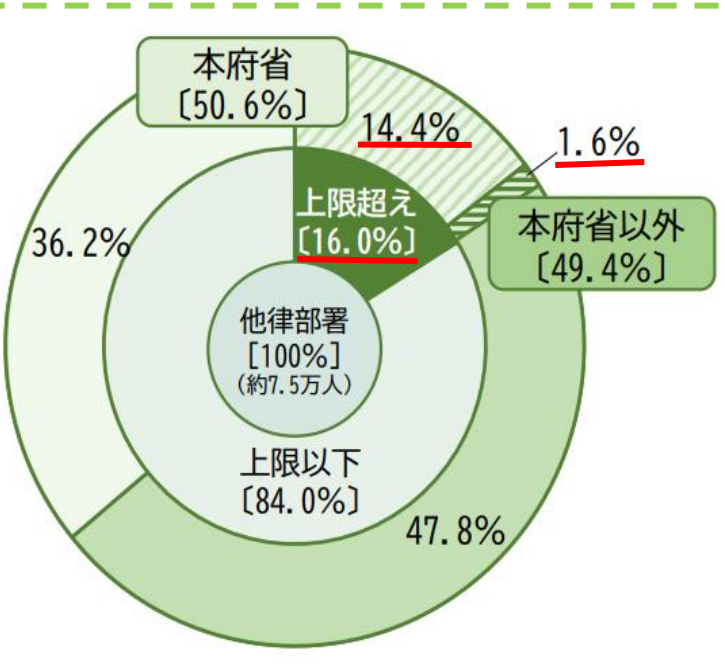
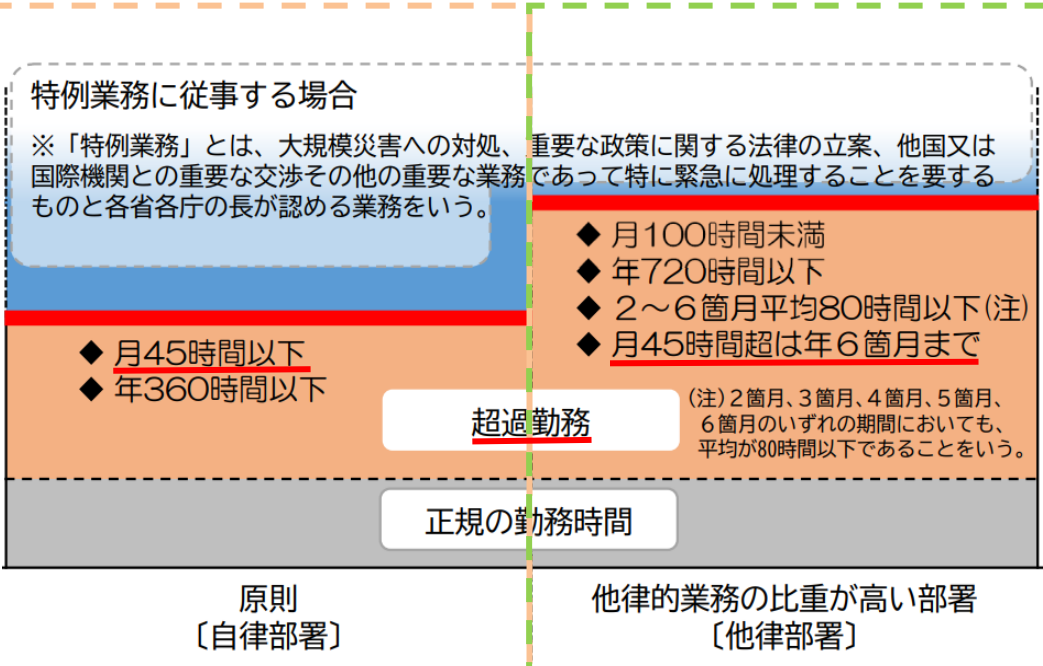
中央官庁の働き方改革を政府全体で推進

- ❖ 部署の特性に応じ、月45時間以下などの超過勤務の上限を定めている
- ❖ 定められた超過勤務の上限を超えた職員は、全体の1割前後（8%～16%）
- ❖ 超過勤務の大きな要因である国会対応業務は、質問通告の早まりやデジタル化で削減傾向

【自律部署：他律業務無し（令和4年度）】



【他律部署：国会等の他律業務有り（令和4年度）】



若手の待遇や職場環境の改善

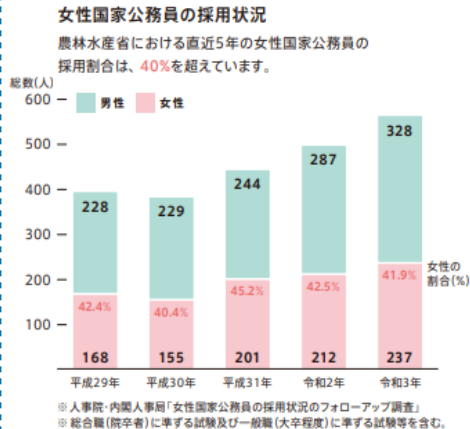
若手の待遇改善やジェンダー平等の取組を推進

- ❖ 令和6年度の人事院勧告により国家公務員の初任給が大幅に増加
- ❖ 農林水産省の女性の採用割合は4割を超えており、女性も働きやすい環境を整備

【行政職俸給表(一)の初任給】

	総合職試験 (大卒)	一般職試験 (大卒)	一般職試験 (高卒)
改定前	200,700円	196,200円	166,600円
改定後	230,000円	220,000円	188,000円
	+29,300円 (+14.6%)	+23,800円 (+12.1%)	+21,400円 (+12.8%)
本府省勤務 の場合	284,800円	271,200円	232,800円

(注)「本府省勤務の場合」は、地域手当(20%)及び本府省業務調整手当を含む。



子育てと仕事を両立している職員の声

- ❖ 3歳差の2人の子どもを育てるため、時短勤務を活用しています。時間の制約上、参加できない業務もありますが、理解のある職員の皆さんに支えられ仕事を続けられています。子育てに疲弊したとき、職場に来ることは良い気分転換にもなっています。
- ❖ 短い時間内に成果を出せるよう効率よく作業する、保育園からの急な呼び出しを想定し担当業務の進捗状況をこまめに周りに知らせておくなど工夫は必要ですが、子育てと仕事の両立を図りやすい職場だと感じています。

若手職員からのメッセージ



恩田 拓亮

水産庁 資源管理部
国際課 係長

平成30(2018)年 入省



吉原 大智

水産庁 増殖推進部
研究指導課 係員

令和6(2024)年 入省

科学的根拠を徹底した職員を目指す

- ❖ 生物の生態面の情報が十分に考慮された施策が徹底して講じられているのか疑問に感じることがあり、業務の遂行に科学的根拠を重視した視点をもって貢献したいと考え、水産庁を志望しました。
- ❖ 水産庁の魅力は、生物資源が消費者へたどり着く過程の根幹となる一次生産活動に携わることができる点です。生物のことも考えながら、消費者の立場で自分の業務の影響を身近に感じることができます。食堂がおいしいところも魅力の一つかと思います。

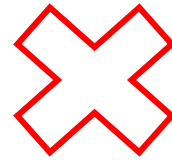
柔軟な発想と成長が期待できる職場

- ❖ 大学で水産学を専攻し、日本の水産業について理解を深める中で、水産物の食料安全保障が脅かされている現状に大きな危機感を抱きました。持続的な水産業の実現のために、自分の専門分野を活かして貢献したいと考え、水産庁を志望しました。
- ❖ 水産庁の魅力は、水産物の生産から消費までの幅広い業務に関わることができる点です。それぞれの課題を分析し、解決策を考え、実行することで自己の成長にも繋がると考えます。明るく、優しい先輩方が多いので働きやすい点も魅力です。

農林水産省が歓迎する人材～農林水産省の掲げるビジョンから～

わたしたち 農林水産省は、
生命を支える「食」と安心して暮らせる「環境」を
未来の子どもたちに継承していくことを使命として、
常に国民の期待を正面から受けとめ
時代の変化を見通して政策を提案し、
その実現に向けて**全力で行動**します。

◆ 周囲の人と力を合わせ、
仕事をやり遂げることができる人物



◆ 新たな課題にも
積極的に取り組むことができる人物

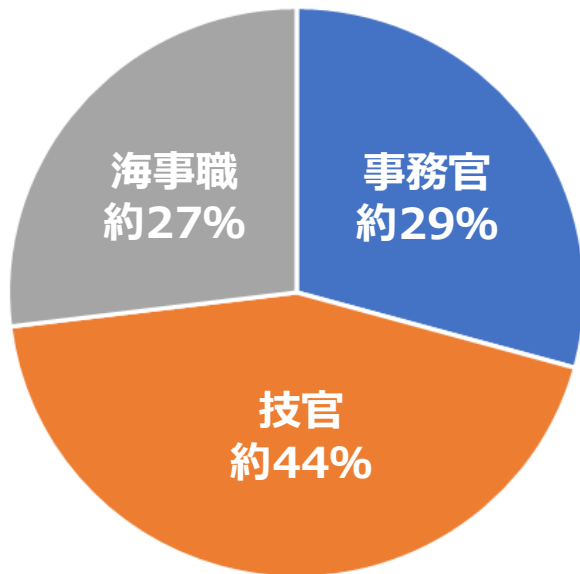
試験の合格順位よりも面接を重視し、
出身大学や専攻分野は関係ありません。

職員の多様性

一千人に上る多様な職員が力を合わせてミッションを遂行

- ❖ 水産庁の定員数は約1000名であり、官種は事務官・技官・海事職に分けられる
- ❖ 事務官は文系、技官は理系の多様な教育機関の卒業生が多く、民間企業の経験者も
- ❖ それぞれの専門性・特性や本人の希望を勘案し、配属先を決定

【官種別の割合】



【業務の一例】

- ❖ 事務官：人事、経理、会計、広報、施策の企画立案・実施
- ❖ 技官：資源管理、海洋環境、スマート化、施策の企画立案・実施
- ❖ 海事職：外国漁船等の漁業取締り、資源調査船による調査

キャリアパス

幅広いフィールドの中で豊富なキャリアパスの選択肢がある

- ❖ 数年毎の異動で様々な業務を経験
- ❖ 4つの部で30を超える課室が存在
- ❖ 他省庁や在外公館、法人等に出向も可能
- ❖ 多種多様なキャリアパスが存在

【課室の中の役割（役職順）】

係員クラス

係長クラス

課長補佐クラス

室長クラス

課長クラス

【水産庁の本庁内の4つの部】

漁政部



【Keywords】水産改革、新規就業者対策、水産流通適正化法、積立がらす...etc.

資源管理部



【Keywords】新たな資源管理、TAC、IQ、漁業権、遊漁、漁業の許認可、商業捕鯨、国際交渉、外国漁船対策...etc.

増殖推進部



【Keywords】漁船の省エネ化、原発事故からの復興、資源評価、CITES、養殖業の成長産業化、ウナギの資源管理、栽培漁業...etc.

漁港漁場整備部



【Keywords】公共事業、施設整備、魚礁整備、海業、磯焼け対策、浜プラン...etc.

10年後はどうなる？ ～ケース1～

入省 H24.4 水産庁 資源管理部 漁業調整課 指定漁業第3班

↓ (7ヶ月) [いか釣り・さんま漁業国内許認可]

H24.11 水産庁 資源管理部 国際課 国際協定第1班

↓ (2年間) [まぐろ交渉 (CCSBT)、南極底魚交渉 (CCAMLR)]

H27.7 長期在外研究員 (人事院の留学制度) 留学制度に応募

↓ (2年間) [University of California, Los Angeles 公共政策学
FAO(国連食糧農業機関)にて短期インターン 係長昇任]

H29.6 水産庁 漁政部 加工流通課 水産貿易対策室

↓ (1年間) [WTO漁業補助金交渉、OECD水産委員会対応]

H30.5 水産庁 漁政部 水産経営課 金融第1班

↓ (2年間)
[漁業者向け金融等] 省内部署横断的に取り組むプロジェクトへの併任
H30.6～ 政策Open Lab「衛星GISデータの活用」
R1.4～ 農山漁村アイデアソン「農村インポッシブル」
R1.7～ 「海の宝！水産女子の元気プロジェクト」

R2.2 産前・産後・育児休業取得

R4.5 水産庁 漁政部 水産経営課 組織班 課長補佐昇任

(現職) [漁協の経営指導、合併の推進]

福釜 知佳

平成24(2012)年 入省

試験区分：
国家総合職 (農業科学・水産)

国際交渉から国内の水産業まで
俯瞰して見られるゼネラリストに



10年後はどうなる？ ～ケース3～

入省

H22.4 水産庁 漁政部 水産経営課 総括班

(2年間) 所掌事務（漁業者向け金融や漁協への指導等）に関する総合的な企画、立案、連絡調整、国会対応等

H24.1 東日本大震災復興対策本部 岩手現地対策本部
(現 復興庁 岩手復興局) 事務局員

(2年間) 岩手県における東日本大震災の復興対応（被災市町村からの相談窓口、復興交付金等の活用による被災地支援等）

H26.4 水産庁 漁政部 漁政課 主計班

(3年間) 水産庁予算の編成対応（予算の取りまとめ、計数管理等）

R29.4 九州漁業調整事務所 漁業監督課 捜査専門職

係長昇任

(2年半) 拿捕・漁具押収事案に係る捜査書類の作成、漁業監督官として取締船に乗船、漁船の法令遵守状況の監視、検査等

R1.10 水産庁 漁政部 加工流通課 総括班 調整係長

(2年半) 所掌事務（水産物の加工、流通及び消費の増進等）に関する総合的な企画、立案、連絡調整、予算要求等

R4.4 水産庁 漁政部 漁政課 主計班 予算総括係長

(現職) 水産庁予算の編成対応（要求内容の検討・取りまとめ、財務省との折衝等）、適正な予算執行の確保等

裊岩 裕介

平成22(2010)年 入省

試験区分：
国家一般職（行政）

現場経験が豊富な
水産予算の折衝のエキスパートに



5年目

10年目

10年後はどうなる？ ～ケース4～

入省

H18.4 水産庁 資源管理部 国際課 ロシア班

↓(1年半)
↓(2年半) [ロシアとの二国間交渉 ※その後2年半北海道漁業調整事務所で勤務]

H22.1 水産庁 資源管理部 管理課 資源管理推進室

↓(2年間) [都道府県の資源回復計画、資源管理協定等]

H23.12 水産庁 漁政部 加工流通課 水産貿易対策室

↓(2年間) [WTO、OECDへの対応、ロシアとのカニの密漁防止協定]

H26.4 水産庁 資源管理部 漁業調整課 指定漁業第1班

係長昇任

↓(1年間) [大中型まき網漁業の国内対応、マグロ等に係る国際業務]

H27.4 内閣官房 領土・主権対策企画調整室 主査

他省庁に出向

↓(2年間) [竹島・尖閣諸島に関する対外発信、海外セミナー]

H29.4 水産庁 資源管理部 漁業調整課 国際漁業管理官

↓(2年間) [サンマ漁業、イカ釣り漁業の国内対応、国際関係業務]

H31.3 在ミクロネシア連邦日本国大使館 二等書記官

外務省に出向

↓(3年間) [ミクロネシア連邦政府への経済協力、外交に関する業務]

R4.3 水産庁 資源管理部 漁業取締課 課長補佐

課長補佐昇任

↓(2年間) [外国漁船(韓、中、露、台等)の取締り]

(現職) R6.7 水産庁 資源管理部 国際課 ロシア班 (2回目)

牧 賢司

平成18(2006)年 入省

試験区分：
国家一般職相当（水産）

海外事情や国家主権にも精通した
水産行政のオールラウンダーに



水産庁に少しでも興味を持ったら

国家公務員の採用試験を受けてみませんか？

- ❖ 公務員試験課題は専門家が手をかけて作成しており、無料で受験可能
- ❖ 全国各地を会場として試験を実施しており、これまでの学びの成果の確認にも活用可能
- ❖ 例年1月頃に受験案内が掲載され、2月頃にインターネット等による受験申込期間が設定される
- ❖ 公務員試験に合格した場合、合格発表日より5年間は国家公務員「採用候補者名簿」に掲載

国家公務員試験 採用情報NAVI（人事院HP）

国家公務員に興味を持った方に必要な情報を網羅的に掲載

一般職相当（水産系） （水産庁HP）

一般職相当（水産系）の採用試験情報のみ水産庁HPに掲載



Webからご覧のみなさま：青字を([Ctrl]+)クリックでリンク先が確認できます

相談窓口

水産庁採用担当（水産系・行政系・機電系）

- 水産庁水産経営課 兼重 慶恵（直通：03-3502-8416）
- 水産庁漁政課 青木 友寛（直通：03-3502-7987）
- 水産庁漁業取締課 中本 寛人（直通：03-6744-1581）

➤ 人事担当メール
jinji_suisan@maff.go.jp

➤ ホームページURL
<https://www.jfa.maff.go.jp/j/recruit/>

メール(採用相談)



HP(採用情報)



～面談希望、質問等、お気軽にどうぞ！～

最後までご覧いただきありがとうございました



私たちと一緒に日本の水産業の
「これから」を考えてみませんか？